

平成28年度本部役員

名実共に日本赤における労働者
の代表となっています。
我々連合体は、従来にも
増して発言力・影響力が高
まることは疑いなく、引き
続き、諸先輩方々が築き上
げた「労使協調・良識ある
組合活動」の基本路線を受
け継ぎ、常に時代の変化を
見据えながら、問題に的確
に対応していくなければな
りません。

さて、日赤においては昨年、一昨年と二年連続で、銳意交渉の結果、俸給表のプラス改定を勝ち取りました。日赤新労における本年度の賃金要求は、定昇込み三%（一万千円）の要求を掲げ今後交渉してまいりますが、平成二十六年度は大幅な赤字決算となつておなり、平成二十七年度予算ものほど、ようし赤字予算となり、今後も診たします。

一を求める
完全実施】勤務評定による特別昇給の実施「オンライン料の支給」についてもこのなく、「職を念頭に銳を急ぐ」といきたいと長年にわたり協議を行ってますが、この経験が日赤新労の活動に少しでも力になればと思つております。また「医療職(二)六様のお力をます」など、卒の昇格基準の見直しについては、本社との協議はまだ継続していると信じております。

委員長を経験しました。しかし今回、中央執行委員会という立ち位置のまったく異なる場所に身を置くことになり、身の引き締まる思いです。



第1回中央委员会

平成28年5月15日(日)～16日(月)
千葉県船橋市本町2-9-3

セミナーハウス 「クロス・ウェーブ船橋」

「足を使っての活動」の事さを実感することがで
きること。

と思ひます。同じく施設において、まだなれど遇の統一はなされて、組合による勤務評定はなされています。勤務評定による給をはじめ、勤務時間金の運用等問題は山田

その後は、サンタさんの衣装からスースへと着替えた秋友中央執行委員長による、本題の労基法の勉強会がありました。今回はクイズ形式で行われ、組合員かナスの割数も増えました。これも一重に、組合員の皆様の熱望が実を結んだ結果だと想います。

丁寧に教えて頂きま
院組合員の三十四回目

と歓声が会議室を包んでいました。普段はにくい労基法を分かって頂きました。普段は丁寧に教えて頂きまして、最後に、当日は秋友中央執行委員会の三十四回目でした。

「おれをいつまでも、子どもたちの成長を感じて、胸が熱くなってしまった。」
うは珍回答? え?

後トモキテトンカブ

北から
南から



さて、日本経済の動向
診療報酬改定による各施設の
経営状況、日赤厚生年金会
金や健康保険組合のあり方
など、今後我々を取り巻く
環境の変化が予想されます
が、日赤新労の存在は益々
重要性を増すことでしょう。
この機会を逃さず注視

また、ブロック会議や中央委員会等で全国各地を巡回したが、各施設の見学や、単組役員をはじめ組合員の皆様と触れ合うことができました。

その後は、サンタさんの
衣装からスーツへと着替
た秋友中央執行委員長にと
る、本題の労基法の勉強会
がありました。今回はクレ
ズ形式で行われ、組合員か
ナスの割数も増えました。
これも一重に、組合員の比
様の熱望が実を結んだ結果
だと思います。

「おれをいつまでも、子どもたちの成長を見て、匈が熱くなつまること。

プレゼントを抱いできてくれました。二人の大きなサンタさんを見て、プレゼントに目を輝かせワクワクしている子どもや緊張で表情を固めてしまっている子どももいましたが、「プレゼントを貰うと一同大喜び。最後に「サンタさん、ありがとうございました」という姿

北から
南から